

広報 いずも

第96号 平成21年(2009)3月12日発行

「わかった」

という喜びを

自信ややる気に

TTによる学習カプワーアップ事業



市では、緊急雇用創出事業により、2月から市内の小学校に、きめ細かな指導を行うため学習支援者を派遣し、学力向上を図っています。

この取り組みは、チームティーチング(TT)という授業形態で、一人の担任だけで学級の指導に当たるのではなく、複数の教師が協力して授業を行う方式です。

一人一人に応じた学習指導ができ、授業が分かりづらい時、近くにいる学習支援者にすぐ聞くことができるため、子どもたちは、「わかった」という喜びや達成感をすぐに得ることができます。

高松小学校に学習支援者として派遣された北村弘吉さん。

北村さんは「毎日、楽しくやらせてもらっています。廊下で子どもに会った時、元気にあいさつしてくれるので、子どもからパワーをもらっています」と笑顔で話しておられました。また、授業の中で北村さんは、「あわてず急がず、字は大きく丁寧に!」と子どもたちにアドバイスをおくっていました。

目次

出雲の学校教育	2~3
出雲市観光基本計画の策定	4~5
お知らせ	12~15